

2020 年度事業計画

自：2020 年 1 月 1 日 至：2020 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク

1. 活動方針

2019 年は創立 20 周年でしたが、2020 年は、次の 10 年に向けたスタートの年です。

そうしたことを踏まえ、2020 年度の SPAN の活動は、以下の点を中心に進めていきます。

- ・視覚障害者の就労支援
- ・スマートフォン・タブレット端末の普及活動
- ・昨年実施できなかった資格取得コースをスタート。

まず、視覚障害者の就労支援は、昨年度スタートした訪問型職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援を軌道に乗せ、SPAN のメインの活動として定着させていきます。

もちろん、これまで続けてきた在職者訓練や職業スキルアップセミナーは、関係者の中での認知度が高く、多くの需要があることから、内容を充実させつつ継続していきます。

また、昨年はお休みした視覚障害者就労促進事業は、今年度は福岡県での実施を計画しています。

次に、スマートフォン・タブレット端末の普及活動は、日本たばこ産業に申請中の助成金があれば昨年度に引き続き 2 か所(所沢、金沢)での体験会を実施する計画です。

また、毎月開催しているタブレットサロンも継続していきます。

3 つ目の、資格取得コースですが、これは、視覚障害者が PC で受験可能な資格を中心に受験対策を行うほか、可能なものについては試験会場となることを考えています。

具体的には、SPAN が現時点で対応できる以下の資格からスタートさせ、順次対象を増やしていく計画です。

- ・日商 PC 検定 2 級(文書作成、データ活用)
- ・日商 PC 検定 3 級(文書作成、データ活用)

また、クラウドファンディング、または寄付金を募った上で、視覚障害者の資格取得に関する情報を収集して SPAN の Web サイトで公開していきたいと考えています。

そのほかの講座は、土曜講座やワンポイント講座などは 2019 年以上に積極的に実施しています。

もちろん、これまで続けてきたインストラクター養成講座やメールマガジンや Web サイトなどによる情報提供といった活動は SPAN のベースとなるものですので、これからも大切にしていき

ます。

そのほか、昨年制作した Microsoft Teams のマニュアルを公開させるほか、Windows10 のマニュアルの改定も行います。

さらに、昨年、多くの方のご寄付をいただいた立体コピー機を購入して、画面のイメージなどを触覚で確認できる教材を作成していきたいと考えています。今年度は、まずは教材制作に向けての準備作業を行っていきます。

会員向けの活動としては、SPAN サロンがあまり開催できていないので、2020 年度はぜひ開催して会員のみなさん同士の交流を深めたいと思います。

そして、収支の改善にも本腰を入れて取り組まなければと考えています。具体的には以下のようないくつかの対策を講じていきます。

- ・新規事業(資格取得コース、ジョブコーチ支援)を軌道に乗せ、収入を確保する。
- ・計画した事業を確実に実施する。
- ・SPAN に寄付をした方との連携を強め、継続した寄付を確保する。
- ・経費の節減に努める。

また、大きな費用負担となっている SPAN の活動場所の家賃軽減のため、新しい活動場所を探していきます。

ただ、視覚障害者が安心して来られる環境は SPAN の教室として最も大切な条件なので、それを満たした場所を地道に探していきたいと思います。

会員のみなさん、何か情報がありましたらお知らせいただけますか。

このように、2020 年度も厳しい中にも充実した活動ができればと考えていますが、そのためには会員のみなさんのお力が不可欠です。

ぜひ、一緒に前に進んでいきましょう。

2. 活動計画

2020 年度には以下の活動を計画しています。

(別紙「2020 年度活動計画」参照)

以上